

2023年度自己評価シート

名前：

記入日：

1. 愛光園の教育・保育目標

子どもの思いによりそい、神様から与えられた一人ひとりのいのちと育ちを大切にし、遊ぶ力・思いやる力・生きる力を育みます

2. めざす子ども像

- ①神様にいつも守られていることを知り、こころ静かに祈りする子どもになる。
- ②一人ひとりが大切にされて、自分も人も愛し、人を思いやる子どもになる。
- ③基本的な生活習慣をしっかりと身につけ、日々の生活や食事を楽しむ子どもになる。
- ④何事にも進んで取り組み、のびのびとした明るい子どもになる。
- ⑤自分の思いを自分なりに表現し、人に伝える子どもになる。

3. 保育方針

愛光園は「第二の家庭」です

- ・子どもたち一人ひとりの育ちを見守り、子どもたちが安全で落ち着いた生活ができる保育環境を整える
- ・日々の生活と遊びを通して、子どもたち一人ひとりのからだところの健全な発達を図る
- ・家庭との連携を密にし保護者と共に手を携えるとともに、地域の様々な子育て支援のニーズに答える

社会的責任

- ・児童福祉施設として子育て家庭や地域に対し園の役割を確実に果たします。

人権尊重

- ・保育の営みが子どもの人権を守るために法的、制度的に裏付けられていることを認識し、理解します。

説明責任

- ・保護者や地域社会と連携や交流を図り、風通しのよい運営をする事で、わかりやすく応答的な説明をします。

情報保護

- ・保育で知り得た子どもや保護者に関する情報は、正当な理由なく漏らしません。

苦情処理・解決

- ・子どもや保護者からの意見・要望を受け止めて、課題解決に当たります。

4. 評価項目

記入欄には1・2・3・4・5で記入してください

5：できてる、4：ややできてる、3：普通、2：ややできていない、1：できていない

1. 教育・保育の計画

記入欄

・園の基本理念・方針・キリスト教保育を理解している	3.50
・幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念・目標を踏まえた全体的な計画に沿って長期・短期の指導計画を作成している	3.80
・乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3才未満児は個別の計画を作成している	3.90
・PDCA（計画・実践・評価・改善）サイクルを用いて、質の向上・改善に勤めている	3.40

2. 保育内容

・子どもにわかりやすい温かな言葉遣いで、穏やかに話すように心がけている	4.30
・子どもの名前は、呼び捨てにせず「ちゃん」「くん」など付けて呼んでいる	4.50
・「コラ」「ダメ」「はやく」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている	4.40
・子どもの目線に立ち、きもちや思いを大切にしながら対応している	4.40
・一人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しを持った保育に努めている	3.90
・身近な自然や地域、社会と関われるような取組をしている	3.40
・子どもが意欲的に取り組める環境を用意したり、言葉を掛けている	3.80
・遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮している	4.20

3. 保健管理

・登園時や日常の健康観察、身体測定、健康診断等をしている	4.40
・「健康・安全や発達の確保」を図るための保健計画を策定し、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導をしている	3.40
・乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報共有を行っている	3.90

4. 安全管理

・事故防止・感染症予防・避難訓練・自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修の中で活用している	3.70
・安全点検（園内・保育室・遊具・ヒヤリハット）を実施し、会議等を通して結果や改善点を職員が共有している	3.30
・緊急連絡表の作成・一斉配信メールの登録・関係機関との連携体制を表示するなど緊急事態発生時への取組を行っている	3.90

5. 食育

・子どもが落ちついて食事を楽しめるような工夫をしている	4.00
・専門医から指示があった場合、アレルギー疾患を持つ子に応じ、適切な対応を行っている	4.50
・職員会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる	3.30

6. 特別支援

・特別支援担当者と共有して、家庭・地域社会・関係機関等の連携を図っている	4.20
・会議の中で問題意識の共有、連絡事項の確認を行っている	4.10

7. 組織運営

・職務分担表を確認して、各係りの担当、職務の役割分担を計画にし、管理責任体制の整備を図り、職員間における「報告・連絡・相談・確認」の連絡・連携体制が整っている	3.30
・協力体制の重要性を認識し、上司の指示・指導、同僚の助言に耳を傾け、素直に聞き入れ決定事項・規則・手続き等を守ることができる	3.80
・各種文書や個人情報（パソコン・USB含む）を適切に管理し守秘義務の厳守・情報の取扱方針を周知徹底している	4.50
・時間を厳守し、健康管理にも気を配り、職務に積極的に取り組むことができる	3.40

8. 研修（資質向上の取組）

・キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる勤務態勢を作り、職員に適切な研修機会を確保している	3.70
・保育研究に取り組み、研修・講習会の内容は園内研修等を通して還元している	3.40
・園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている	3.10

9. 情報提供

・園に関する様々な情報を、園便り・保育参観・行事等を通して伝えている	3.60
・ICTを活用し、広く周知するための工夫をしている	2.90
・園の外掲示板等で、地域の人にも情報を発信している	1.90

10. 子育て支援（地域・社会との連携）

・様々な機会を通して、子どもの様子やできごとを伝え合い保護者との相互理解を図っている	4.00
・中高生の保育体験・実習・ボランティアの受入に当たり、受入の意義や方針を理解している	4.20
・認定こども園として子育て支援が必須であることを理解している	4.40

11. 環境整備

・健康・安全かつ快適に生活できるよう、清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検改善を行っている	3.80
・絵本・教材・用具・用品を適切に活用し、点検整備している	3.70
・保育者は、人的環境であることを理解し（爪を短く切る・髪型・髪色・服装など）清潔感のある身だしなみを心がけている	4.20

合計点数

148.10
